



あけまして
おめでトン!

大船渡市PRキャラクター
「おおふなトン」



ともに創る 三陸の地に輝き 躍動するまちの実現に向けて



大船渡市長
戸田 公明

新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

東日本大震災から、間もなく7年が経過いたします。この間、国内外からの多大なるご支援と市民の皆様からのご理解を賜り、復興を進めてまいることができましたことに、深く感謝申し上げます。

おかげをもちまして、大船渡市復興計画に掲げる約260の事業は、8割強が完了または目的を達成し、現在、残りの2割弱が進行中であります。このうち住宅再建のための基盤整備は、市内全地区で高台移転住宅団地の敷地造成が完了し、平成30年度末のかさ上げなどの完成を目指す土地区画整理事業を残すのみとなりました。

また、大船渡駅周辺地区においては、現在建設中の防災観光交流センターの完成を契機として、本年4月に第3期まちびらきを催し、さらなるにぎわい創出を図ってまいります。

そのほかの地区の被災跡地につきましては、一部の地区で多目的広場の整備などが事業化されておりますが、今後も継続して利活用に向けた取り組みを進めて

まいります。

さらに、復興後の地域経済や暮らしを安定的に持続させるためには、復興需要により高水準で推移している市内経済を、震災前よりも元気にしていくことが重要であります。

このため、道半ばにある復興への歩みを一層着実なものとしながら、子育て支援策による合計特殊出生率の向上や起業・創業への支援、若手人材の育成、観光ビジョンの具現化など、人口減少に歯止めをかける「大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる施策を、関係機関や市民の皆様の参画をいただきながら、強力に推進してまいります。

加えて、宇宙誕生の謎を解明する国際リニアコライダーの誘致促進に向け、積極的に取り組みを進めてまいります。この世界的なプロジェクトの実現は、建設資機材搬入に伴う大船渡港の活用促進や研究者やその家族の流入・交流人口の増加など、本市にも高い波及効果が期待されているところであります。

本年も、このように地域課題の解決に全力を尽くし、早期復興と「ともに創る三陸の地に輝き躍動するまち 大船渡」の実現に向け、市民の皆様と協働し、まい進してまいりますので、引き続き、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多きすばらしい年になりますことを心から祈念し、年頭のあいさつといたします。